

世界遺産登録への道



Vol.5

「次世代の担い手を育てる」

これまで説明してきたように、「世界遺産」とは、地元の人たちだけではなく、世界の人たちにとって等しく重要な建築物や遺跡を後世へ責任を持って守っていくという「仕組み」です。

現在市は、「平泉―浄土思想を基調とする文化的景観―」の世界遺産登録に向けた推進活動に主に取り組んでいます。併せて白鳥館遺跡（前沢区）と長者ヶ原廃寺跡（衣川区）を保存・管理するための体制・仕組みづくりも同時に行っています。この仕組みがうまく機能すれば、2つの遺跡を良好な状態に保つことができるでしょう。

しかし、この仕組みづくりだけでは十分とは言えません。なぜなら、われわれが良好な状態で後世へ引き継いだとしても、次の世代の人たちが遺跡の本質的な価値やそれを保存・管理することの重要性を理解していなければ、さらにその後の世代へ良好な状態で遺跡を引き継ぐことができないからです。

そこでわたしたちがしなければならぬことは、体制や仕組

みをつくるだけでなく、次の世代の人々にも遺跡の価値やその保存・管理の重要性を理解してもらうことです。

そのために市は、やがて遺跡の保存・管理を担うことになる市内の小・中学生を対象にした出前講座を実施しています。この講座では、世界遺産あるいはそれに関係する郷土の文化財を守ることの大切さを伝えていきます。

こうした取り組みは、8月下旬に実施予定のイコモス現地調

査でも評価され世界遺産登録にプラスになるはずですが、（文・世界遺産登録推進室）



発掘体験で遺跡の価値を学ぶ小学生

■問い合わせ

世界遺産登録推進室（前沢総合支所内線313）

イコモス現地調査へご支援を

世界遺産登録を目指す「平泉の文化遺産」にとって最大のハードル「イコモス（国際記念物遺跡会議）現地調査」が8月26日～30日に実施されることになりました。この調査による報告書は、ユネスコに提出され、世界遺産登録の重要な判断材料となるもので、とても大事な調査となります。そのため、市民の皆さんに次のようなご協力をお願いするものです。詳しくは、世界遺産登録推進室へお問い合わせください。

■お願いすること

- ① 2つの史跡地とその周辺のゴミ拾い、看板やのぼり旗の撤去（8月20日をめどに）
- ② 史跡周辺と現地調査移動ルート上の工事現場の環境整備（調査期間中の整理整頓や騒音防止策、工事休止など）
- ③ その他、景観や環境に影響を及ぼす恐れがあるものへの対応

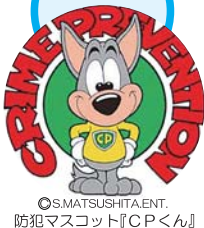
住民票の写しなどが必要なとき、窓口が込んでいて不便を感じたことはありませんか。転入や転出の届けも、意外に手間や時間がかかります。住基カードがあれば短時間で済んだり、手続きを1回で済ませたりすることが出来ます。住基カードにより、全国の市町村窓口で自分の住民票の写しを取る事ができることは、前回も紹介しました。窓口で住基カードを提示し、暗証番号を入力することで本人確認ができるため、このようなサービスが可能になりました。

また転勤が多い人には、転入・転出の届け出は大変です。住基カードがあれば、住んでいる市町村にあらかじめ「付記転出届」を記入して郵送し、引越した先の市町村に転入届と住基カードを出します。付記転出届は各市町村のホームページからインターネットで入手できるので、窓口に1回足を運ぶだけです。

市は、独自サービスとしてKIOSK端末から住民票の写し、印鑑登録証明書、税務証明書の自動交付を行っています。時間外や休日にも利用可能。交付申請書などの記入が不要で、手早く、手数料も窓口交付（300円）より安い200円で済みます。端末の設置場所や利用時間などは、広報おしゅうお告知せ版7月号を参照ください。

時間と手間を省ける住基カードを、あなたも活用してみませんか。

地域安全情報



©SMATSUSHITA ENT. 防犯マスコット『CPくん』

自転車盗難と忍び込み被害急増

■自転車の盗難は2倍以上

ことしの窃盗犯罪発生状況（平成19年6月末現在）は、下表のとおりです。水沢警察管内で犯罪が増加しています。特に自転車盗難が昨年の同じ時期と比べて2倍強の127件、忍び込みは昨年のこの時期は1件だったのが、ことしは既に19件もの被害届が出ています。自転車盗難が最も多いのは、JR水沢駅周辺の駐輪場です。盗難被害の半数が鍵を掛けていませんでした。また自転車に付

いている鍵を掛けていても、鍵を壊されて盗まれています。丈夫なワイヤーロックなどを併用

窃盗犯罪発生状況（6月末時点）

	水沢署管内		江刺署管内	
罪種	19年	18年	19年	18年
侵入盗	51	53	8	17
自転車盗	127	55	11	10
万引き	59	57	13	15
車上狙い	43	64	5	2
自販機狙い	37	30	2	3
その他	65	88	16	14
計	382	347	55	61

中学生の主張をご覧ください

——わたしの主張地区大会

市内中学校代表の弁士たちが未来に向けての夢、社会に対しての希望などを題材に熱く語ります。などでも参観できますのでぜひおいでください。

■水沢地区 9月6日（金）午後2時、南都田中学校
■江刺地区 9月4日（木）午後1時半、江刺第一中学校

お元シピ

地産地消応援メニュー⑪

ピーマンの肉詰め



材料（10個分）
ピーマン……………5個
おから……………40g
豚ひき肉……………70g
鶏ひき肉……………80g
玉ネギ……………中1個
卵……………1個
パン粉……………25g
酒・塩・こしょう……………適量
中濃ソース……………大さじ2
トマトケチャップ……………大さじ3
三温糖……………少々

作り方

- ①ピーマンは半分に切り、種をとる
- ②おから・ひき肉・みじん切りにした玉ネギ・卵・パン粉・塩・こしょう・酒を合わせ、よくこねる
- ③②を半分に切ったピーマンの中に詰めて焼く
- ④中濃ソース・トマトケチャップ・三温糖を合わせて煮立ててソースを作り、焼き上がった肉詰めにかけて出来上がり

わたしたちが作りました



常盤小学校給食室

ピーマンの苦手な子が「ピーマンの肉詰めを食べてから、ピーマンがちょっと好きになった」と言ってくれました。

お元気ですか市長です！



奥州市長 相原正明

「共稼ぎですが、夫と協力して家事を分担し、子どものおむつ替えなども基本的に夫が行っています」
7月下旬に出産前後の女性職員を対象として行った「市長と職員のディスカッション」のひとつコマです。

市は、ことし3月に「子育て環境ナンバワンプラン」を策定し、企業における子育て支援の促進などに力を入れていますが、まず実際に奮闘中の女性職員の意見・感想を

聞き、今後の施策の参考にしたいと考えたものです。「子どもを連れてレストランに行ってもおむつ替えが大変。ベッドはあるものの、においが心配。市役所にもこういう観点からのスペースが必要ではないか」学童保育が定員オーバーとなっており、困っている」「役所と違って、民間では育児休暇を1年も取れることは難しいようだ。市民ぐるみの意識改革が必要では」「身近なところに、子どもと遊べる場や施設がほしい」など貴重な意見がたくさんありました。「市長が旗を振ることで、育児休暇も取りやすい」という激励を含めて、大変有意義なディスカッションとなりました。

聞き、今後の施策の参考にしたいと考えたものです。「子どもを連れてレストランに行ってもおむつ替えが大変。ベッドはあるものの、においが心配。市役所にもこういう観点からのスペースが必要ではないか」学童保育が定員オーバーとなっており、困っている」「役所と違って、民間では育児休暇を1年も取れることは難しいようだ。市民ぐるみの意識改革が必要では」「身近なところに、子どもと遊べる場や施設がほしい」など貴重な意見がたくさんありました。「市長が旗を振ることで、育児休暇も取りやすい」という激励を含めて、大変有意義なディスカッションとなりました。